

株式会社三菱東京UFJ銀行

一人ひとりが'かがやき'、男女ともに能力を発揮することで、会社も個人も成長し続ける企業へ

当社では、女性活躍推進室が中心となり高い能力とスキルを持つ女性従業員が、結婚や出産を経てもキャリア継続が可能となり、会社一人一人お客さまのwin-win-winの関係を築くことを目的として、子育てを支援しています。また、男性従業員も含めた子育て参加を促進し、次世代育成とダイバーシティ推進に力を入れています。

＊ 従業員に対する仕事と家庭の両立支援 ＊

女性のキャリア継続支援

- 「かがやき相談窓口」を設置し、女性が働くことに関する相談をメールや電話にて受け付けています。
- 全従業員に対し「仕事と家庭の両立支援ハンドブック」を配布するなど、制度をわかりやすく伝えています。
- 復職者支援セミナーを実施するなど、復職者同士のネットワークづくりやスムーズな復職を支援しています。
- 育児休業等取得者向けにホームPCを貸与し、円滑な職場復帰を支援しています。
- エリアプロフェッショナル職(本人の同意のない転居を伴う異動はない)行員が、配偶者の転勤、遠隔地の相手との結婚、家族の介護等のやむを得ない事情により、転居を伴う異動を希望する場合のために、「AP職隔地異動公募制度」を設けており、3ヶ月毎に実施される公募に応募することができます。



復職者支援セミナーの様子▲

子育てしやすい就業制度

- 産前は出産予定日の6か月前から、産後は8週間の産休を取得することができます。(最大、産前6週間、産後8週間は全額有給)
- 子どもが2歳になるまで育児休業を取得することができます。男性の育児休業取得推進のため、平成20年4月より10日間を有給化することにより、男性従業員の取得者数も増えており、平成20年度では30名が取得しました。
- 妊娠中～子どもが小学校3年生までの期間、育児のために30分単位で朝0.5時間、夕方1時間(最長1.5時間)の勤務短縮を可能とする「短時間勤務制度」を設けています。
- 共働きの家庭の子どもが小学校3年生になるまでの期間で、子どもを保育所や学童保育所などに預けている時に、その費用の一部が補助される「託児補助制度」を設けています。

従業員向け子育て支援事業

- 職員の子どもの対象とした職場見学を名古屋本部ビル他で実施しています。



従業員の子どもの対象に金融教育&職場体験プログラム「かがやkids' day」を開催しています

＊ 地域の子育て活動への支援 ＊

- 「アジアの子ども絵日記展」を開催し、お客さまをはじめ地域の子ども達にも鑑賞していただいています。
- 銀行の施設として、民間では日本一と評価される貨幣コレクションを所蔵した「貨幣資料館」を設置し、長年にわたり、小中高生をはじめとする団体・グループ見学を積極的に受け入れ、説明会を実施しています。